note株式会社
2026年11月18日

大手AI事業者から受け取った対価をクリエイターに還元へ
AI回答にコンテンツが参照された実績に応じた分配を開始



noteは、大手AI事業者からAIによるコンテンツ参照の対価を受け取り、クリエイターへの対価還元をはじめます。

noteは、かねてからAIの学習や参照に対する対価がクリエイターに還元される仕組みをつくるため、AI事業者と交渉を続けてきました。今回、大手AI事業者から、AIの参照において、一定期間にわたり対価を受け取れるようになりました（※今回の用途はAIからの「参照」であり「学習」ではありません）。

AIの「学習」と「参照」の違いについて

AIによるコンテンツの活用には、「学習」と「参照」という異なる仕組みがあります。

「学習」は、生成AIのモデル開発・改善のために記事などのデータをトレーニング素材としてつかうことです。一方「参照」は、AIがユーザーの質問に答える際に、ウェブサイトを調べて回答をつくるために、引用や資料として用いることです。



今回の取り組みは、この「参照」を対象としています。AIがユーザーからの質問に応じて回答をつくる際に、noteに公開されている記事を参照した実績に応じて、受け取った対価をクリエイターへ還元します。

なぜこの取り組みを行うのか

生成AIは創作活動を大きく後押しする可能性がある一方で、コンテンツがAIに活用されたときに、クリエイターへ対価が還元される仕組みは、まだ十分に整っていません。

noteはこれまで、AI学習対価還元プログラムなどを通じて、AI事業者から受け取った対価を還元する仕組みづくりを進めてきました。

AIの学習や回答への参照など、クリエイターのコンテンツがさまざまな形で活用されるなか、noteは、その活用に応じた対価がクリエイターに還元される仕組みをつくりたいと考えています。今回の還元も、その実現に向けた取り組みのひとつです。

対価還元について

- 対象となるクリエイター
  - 対象期間（2026年4月〜7月）に、公開されている記事がAIの回答に参照された実績のある方です。AI学習対価還元プログラムへの参加や「生成AIの学習に拒否意向を示す」設定の有無は問いません。申請は不要で、対象の方には個別にお知らせします。
- 分配の考え方
  - 大手AI事業者から受け取った対価から、noteの運営手数料を差し引いた金額を、AIサービスでのコンテンツの参照実績等に応じて分配します。

- 支払い方法
    - 銀行振込またはAmazonギフトカード
- 支払い時期
    - 2026年12月中旬
- 対象コンテンツ
    - 誰でも閲覧できるテキスト部分が対象です。有料記事の有料部分、メンバーシップ特典、画像・音声・動画は対象外です。

今回の対価還元はAI事業者との契約にもとづいて実施するものです。現在の契約期間終了後の実施については、今後の協議によって決定します。

対象となるコンテンツと許諾について

ウェブ上に公開されているコンテンツは、AIがユーザーの質問に答える際に、参考情報として参照されることがあります。AIによる「参照」は「学習」とは異なる仕組みのため、学習への拒否意向を示している場合でも、参照されることがあります。

今回の取り組みは、クリエイターのコンテンツをAIの学習用データとして提供するものではありません。「生成AIの学習に拒否意向を示す」「AI学習対価還元プログラムに参加する」のどちらも、現在の設定がそのまま維持されます。また、今回の還元は「AI学習対価還元プログラム」への参加状況にかかわらず対象となります。

還元を希望しない場合は、辞退することもできます。対象の方には、詳細をメールでご案内します。

詳細はこちらからご確認いただけます。
URL：https://www.help-note.com/hc/ja/articles/64400638217753

note

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービスを開始し、約8993万件の作品が誕生。会員数は1313万人（2026年8月末時点）に達しています。

- URL：https://note.com/
- iOSアプリ：https://apps.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110
- Androidアプリ：https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note

note株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォームnoteは、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援をうけたり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note proを活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地：〒102-0083　東京都千代田区麹町6-6-2　設立日：2011年12月8日
代表取締役CEO：加藤貞顕　コーポレートサイト：https://note.jp

【本件に関するお問い合わせ先】
note株式会社　IRお問い合わせ窓口：https://ir.note.jp/inquiry